

スムーズな多言語交流を実現するためのARによる会話支援システム

— PredicTalk：誰もが外国語を話せる世界へ —



PredicTalk

ユーザーの発話の続きを予測し、ARグラス上に表示することで会話を支援。
単語を忘れてしまったり、適切な表現が
思いつかない時にヒントを提示します。

I'm going to ...



話す

言語モデル

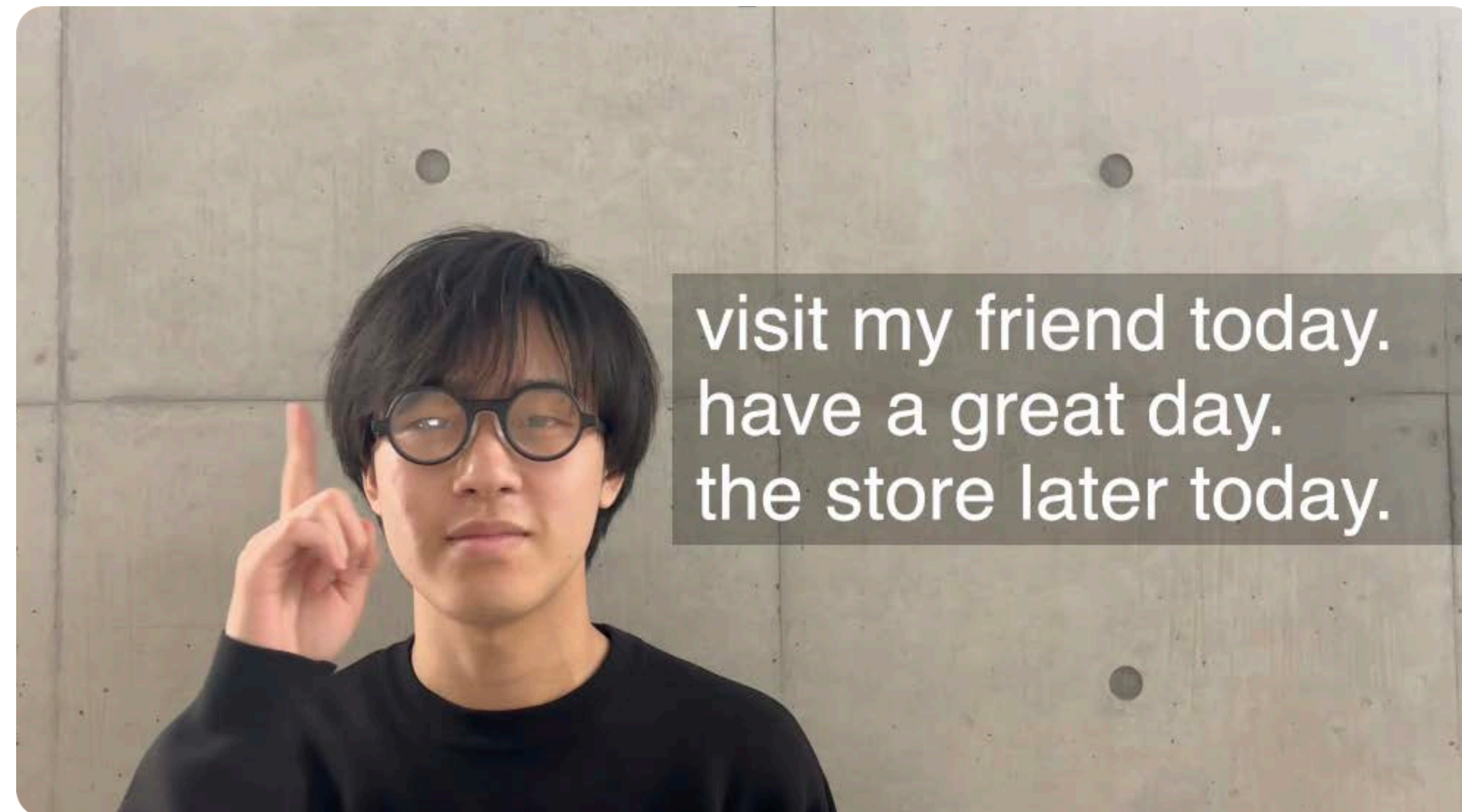


予測

the store later today.
take a short walk.
visit my grandparents today.

ヒント提示

使いやすいヒントの提示



複数の予測候補からユーザーが選択

3つの短い文章でヒントが提示されるので読みやすく、会話のヒントとなる単語が多く含まれるようになっています。

タップで新しいヒントを提示

ユーザーの使える単語が出てくるようにARグラスを**タップ**することでヒントを変更することができます。

予測機能のカスタマイズ



予測タイミングをカスタマイズ

ユーザーごとに話す**テンポ**や**間**が異なるため、ユーザーが自分に合った予測待機時間を選択することができるようになっています。

ユーザー情報を反映した予測

ユーザーごとに、**経歴**や**興味があるもの**といったユーザー情報を入力することで個人に適した予測ができます。